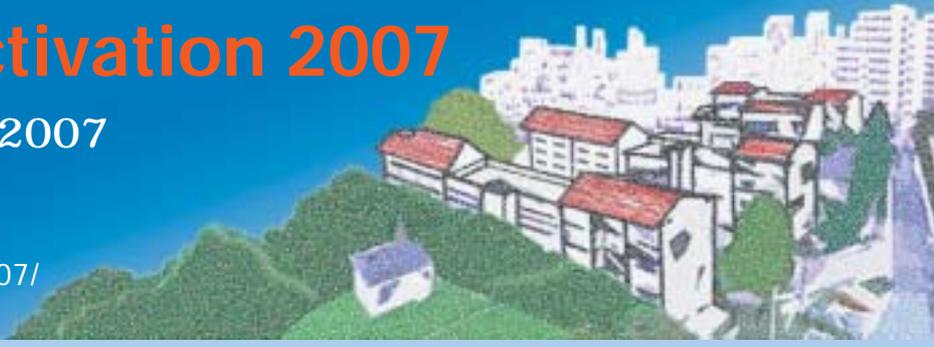


# Building Stock Activation 2007

## 建築ストック賦活・更新会議 2007

### 2007年11月5日～8日、東京

URL:<http://www.simul-conf.com/bsa2007/>



#### 主催者



- 首都大学東京 都市環境科学研究科 建築学専攻
- 首都大学東京 4-Metセンター(都市建築ストック賦活・更新研究センター)
- 国際的な建築研究組織であるCIB(建築研究国際協議会)

**後援** (社)空気調和・衛生工学会、東京都、(社)日本建築学会、日本建築仕上学会、(社)日本コンクリート工学協会、日本太陽エネルギー学会、(社)日本都市計画学会  
 [以下予定] (独)建築研究所、東京都住宅供給公社、都市再生機構、(社)日本鋼構造協会、日本地震工学会

#### 運営組織

**■組織・実行委員会**  
 委員長 深尾 精一 首都大学東京 教授、  
 首都大学東京21世紀COE  
 プログラム 拠点リーダー

市川 憲良 首都大学東京 教授  
 上野 淳 首都大学東京 教授  
 橋高 義典 首都大学東京 教授  
 小林 克弘 首都大学東京 教授  
 須永 修通 首都大学東京 教授  
 山田 幸正 首都大学東京 教授  
 芳村 学 首都大学東京 教授  
 角田 誠 首都大学東京 准教授

吉川 徹 首都大学東京 准教授  
 門脇 耕三 首都大学東京 研究員

**■国際学術委員会**  
 委員長 橋高 義典 首都大学東京 教授  
 秋元 孝之 関東学院大学 教授  
 スティーブン・ケンドール  
 ボールステイト大学 教授  
 ジア・ベイジ 香港大学 准教授  
 ダニー・テン 香港理工大学 准教授  
 中城 康彦 明海大学 教授

畑中 重光 三重大学 教授  
 ニコラス・ビュショー クリシー市  
 デオ・プラサド ニューサウスウェールズ大学 教授  
 南 一誠 芝浦工業大学 教授  
 野城 智也 東京大学 教授

**■国際諮問団**  
 内田 祥哉 東京大学 名誉教授  
 上村 克郎 元 建築研究所長  
 ヴィム・バーケンス CIB 事務局長  
 ジョン・ハブラーケン マサチューセッツ工科大学 名誉教授

#### 背景

20世紀後半、東京をはじめとする世界の主要都市では、建築ストックがその質を急速に変化させながら飛躍的に増加し、この過程で、建築ストックのスクラップ・アンド・ビルドが繰り返されてきました。しかし、地球環境の持続可能性、年を経た建築物の価値、持続的居住の重要性、経済性などといった観点から、古い建築物の建て替えは、もはや必ずしも合理的な選択ではなくなっています。一方で、社会と技術の急速な変化・発展に伴い、既存の建築ストックと現在のニーズとが乖離している状況も発生しています。すなわち、現存するものを効果的に活用する「建築ストックの賦活(活性化)」という概念が、ますます重要になってきていると言えるでしょう。

しかしながら、既存建築ストックと現在のニーズを、賦活により再び整合させるためには、複雑なプロセスを経ながら、多岐にわたる問題を解決することが必要であり、従来の建築学に共通して見られた、建築の各要素を対象とした個別問題の解決手法では対処できません。また、従来の建築学が、新規建設を前提とした明快かつ単純な標準解を求めてきた

のに対して、質的に多様な建築ストックの賦活に際しては、個々の建築の特性に応じた、個別解の探求が求められることとなります。さらに、常に変動する社会的ニーズと建築ストックの持続的調和を実現するためには、単なる特殊解ではなく、波及効果を持った普遍性のある個別解が求められます。多様な既存建築ストックの中に、今後新築される建物に対しても、都市の構成要素の一部としての安定性と適応性の両方を備えていることが要求されています。すなわち、既存建築ストックに対して包括的な視野から賦活と更新を行う技術体系の確立が、建築学に求められています。

この観点から、首都大学東京(旧東京都立大学)大学院建築学専攻は、2003年に、文部科学省21世紀COEプログラムの研究教育拠点として、「都市建築ストック賦活・更新研究センター」(4-Metセンター: Metatechnology Center for Metropolitan Metamorphosis Methods)を設立いたしました。4-Metセンターでは、研究者、技術者、建築家などといった専門家が、協働しながら実際の建築物の賦活プロジェクトに取り組み、「普遍性のある個別解」を生み出すための研究を行っています。

#### 会議の目的

4-Metセンターで実施されたものはもちろんのこと、世界中の建築ストックの賦活・更新に関する研究やプロジェクトについて、最新の成果が発表されます。この国際会議を通じて、持続可能な建築と都市の新たな将来像が創造されることを期待しています。



木造住宅耐震補強技術の開発実験



▲ 伊豆アネックス:木造ペンションの住宅へのコンバージョン



▶ 階段室型集合住宅へのエレベーター付加システム

## プログラム

- 2007年11月5日(月)  
レジストレーション、オープニングセッション、基調講演、研究発表、ウエルカムパーティ
- 2007年11月6日(火)  
基調講演、研究発表、懇親夕食会(オプション)
- 2007年11月7日(水)  
研究発表、賦活・更新パネルディスカッション、クロージングセッション
- 2007年11月8日(木)  
エクスターション(埼玉県川越市における建築ストック賦活事例の視察など)(オプション)

## 論文募集

建築ストック賦活更新会議2007では、都市建築ストックの賦活に関する研究や実践に関する研究論文を、広い分野から募集します。研究論文のテーマとしては、下記に挙げるようなものが考えられます。

- 建築・都市の賦活更新デザイン
- 建築・都市の賦活更新技術
- 建築・都市の賦活更新に求められる構造・構法
- 建築・都市の安全性・耐震性向上のための構造技術
- 構造計画・構造技術から見た建築・都市の賦活更新
- 賦活更新のマネジメント手法
- 賦活更新の費用と効能
- 賦活更新のための新たな材料技術
- 環境的影響を考慮した建築・都市の賦活更新
- 建築・都市の賦活更新における利用者参加
- 都市の賦活更新のための政策
- アダプタブル・ビルディングの論理と技術
- 建築・都市の賦活更新の実例

研究論文は、国際学術委員会により、アブストラクト審査、フルペーパー審査からなる二段階審査が行われます。研究論文のアブストラクトは、英文500words以内でA4版1枚以内にまとめた上(図表・数式の掲載は可)、2007年3月25日までに投稿下さい。なお、投稿方法の詳細は、ウェブサイト(<http://www.simul-conf.com/bsa2007/>)をご参照下さい。

## 論文集の発行

採択された全ての研究論文は、CIBの審査付き論文集(プロシーディングス)として印刷されます。

## 優秀論文の顕彰

採択された研究論文のうち、内容が本会議の主旨に合致し、かつ特に優れた内容の論文を、「Best Activation Award」(仮称)として表彰します。

また、筆頭著者の年齢が35歳以下(2007年11月5日現在)の研究論文のうち、特に優れた内容の論文を、「Young Researchers Award」(仮称)として表彰します。

「Best Activation Award」及び「Young Researchers Award」受賞論文の筆頭著者には、会議の参加に係る旅費・会議期間中の滞在費を主催者が助成いたします。

## 言語

建築ストック賦活更新会議2007の使用言語(Official Language)は、英語といたします。なお、オープニングセッション、基調講演、研究発表、賦活・更新パネルディスカッション、クロージングセッションでは、日本語への同時通訳が行われる予定です。

## 主要スケジュール

- 2007年3月25日:アブストラクトの締め切り
- 2007年4月30日:アブストラクトの採択通知
- 2007年7月15日:フルペーパーの締め切り
- 2007年8月31日:フルペーパーの採択通知、各賞の受賞通知

## 参加登録

建築ストック賦活更新会議2007への参加登録方法の詳細は、ウェブサイト(<http://www.simul-conf.com/bsa2007/>)をご参照下さい。  
参加登録費:一般 15,000円(CIB会員は14,000円)(予定)  
学生 7,500円(CIB会員は7,000円)(予定)

## 会場

建築ストック賦活更新会議2007は、東京国際フォーラム主会場ホールD(有楽町駅寄り)にて開催します。

## 東京国際フォーラム来館案内



- (A): ホールA
- (B): ホールB7、ホールB5
- (C): ホールC
- (D): ホールD7、ホールD5、ホールD1
- (G): ロビーギャラリー、会議室、展示ホール

### ■ JR線

- ・有楽町駅から徒歩1分
- ・東京駅から徒歩5分
- ・京葉線・東京駅と地下1階コンコースにて連絡(4番出口)

### ■ 地下鉄

- ・有楽町線:有楽町駅と地下1階コンコースにて連絡(A4b出口)
- ・日比谷線:日比谷駅から徒歩5分  
銀座駅から徒歩5分
- ・千代田線:二重橋前駅から徒歩5分  
日比谷駅から徒歩7分
- ・丸の内線:東京駅から徒歩5分  
銀座駅から徒歩5分
- ・銀座線:銀座駅から徒歩7分  
京橋駅から徒歩7分
- ・三田線:日比谷駅から徒歩5分

### ■ 首都高速道路

- ・「霞が関」出口から晴海通り
- ・「神田橋」出口から日比谷通り
- ・「宝町」出口から鍛冶橋通り
- ・「京橋」出口から鍛冶橋通り

